

第12回東三河サイエンスカフェ 2008年5月29日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス

30周年
国立大学法人豊橋技術科学大学
開学30周年記念事業
—確かな礎から未来へ—



<http://www.ita.tutkie.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

ナキウサギの世界 —氷河期の生き残り、神々の庭に遊ぶ—

ナキウサギをご存じですか？大きさは15cm程度。一見ねずみのようですが、れっきとしたうさぎの仲間です。丸いちいさな耳と、短いしっぽ。北海道の大雪山系などの岩場でちょこまか走り回っています。その姿はかわいらしくユーモラスである一方、立ち止まった姿はなんだか凛々しく『高山の哲学者』ともいわれています。そして名前に違わず、鳴きます。“キチッキチッ”あるいは短く“チッ”と鳴き交わしてコミュニケーションをとっています。



今から3, 4万年前の氷河期に大陸から北海道へ渡り、氷河がなくなったあと高山地帯に残ったので『氷河期の生き残り』『生きた化石』ともいわれ、大変貴重な動物の一種です。もちろん日本では北海道にしか生息していません。このかわいらしいナキウサギの紹介と、その保護を訴えるナキウサギふぁんくらぶの紹介をしたいと思います。

★ゲストスピーカー：

木藤 武 先生
愛知県立
時習館高等学校

★先生のご専門：

数学
★先生からの一言：
ナキウサギのことは多くの趣味で専門ではありません。ただ北海道の大自然とそこに生息する愛らしいナキウサギの大ファンであり、いつまでも見守ってほしいという思いでいます。

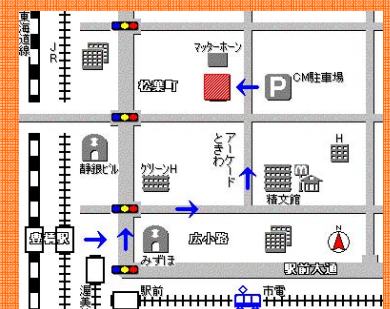
★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第12回参加希望」と明記し、「氏名」「年齢」「連絡先（電話番号またはメールアドレス）」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：chiren@office.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-6509
申込〆切：5月28日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場（豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス）：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252